

令和元年度「SNSいじめ相談@かながわ」実施結果

1 経緯

平成 30 年 9 月、県内の中高生約 5 万 8 千人を対象に試行的に L I N E によるいじめ相談を実施し、相談者へのアンケート調査などから、SNS を通じてならば気軽に相談できる子どもたちの存在が確認できた。

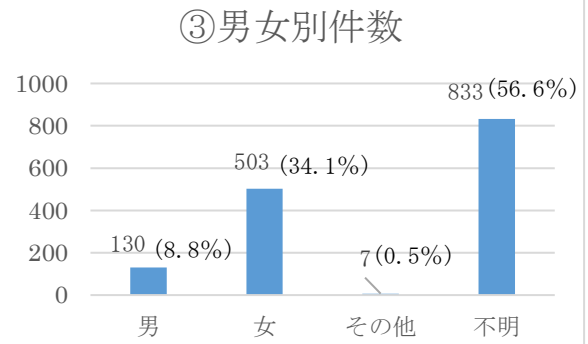
この結果を踏まえ、令和元年度は実施期間及び相談対象者を拡大して L I N E によるいじめ相談を実施した。(国 10/10 事業)

2 令和元年度と平成 30 年度の違い

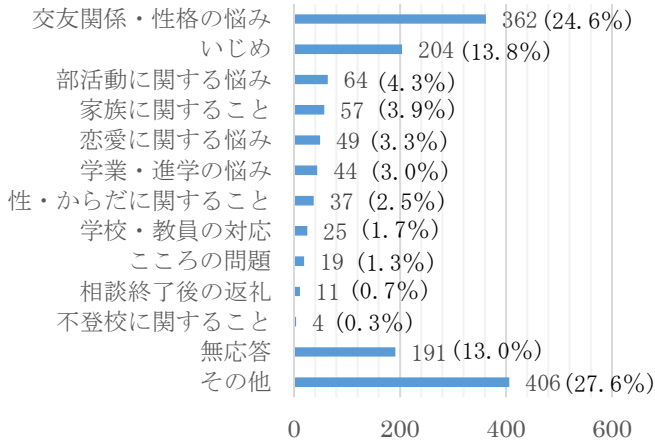
	令和元年度	平成 30 年度
対象生徒数	県内の全中高生約 44 万人	県内の中高生約 5 万 8 千人 (抽出)
実施期間	8 月 26 日(月)～9 月 22 日(日) [4 週間]	9 月 10 日(月)～9 月 23 日(日)[2 週間]
相談時間	毎日 18 時～21 時 [3 時間]	毎日 17 時～21 時 [4 時間]
相談員の配置	日によって配置数を変更 (3～12 人)	毎日 11 人を配置
相談員 1 人の対応回線数	2 回線	1 回線

3 実施結果

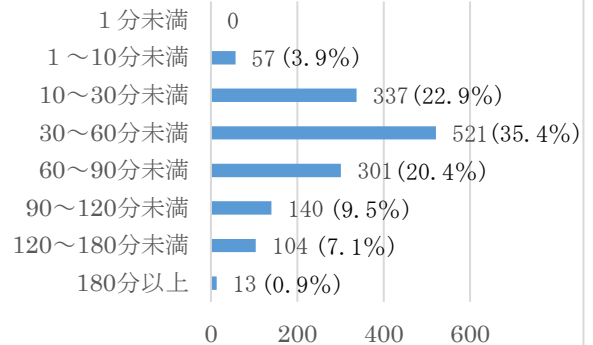
友だち登録数	3,975 人	[669 人]
友だち登録率	0.90%	[1.15%]
相談アクセス件数	2,456 件	[191 件]
相談対応件数	1,473 件	[183 件]
相談人数	901 人	[131 人]
対応率	60.0%	[95.8%]
1 件当たりの平均相談時間	58 分	[1 時間 28 分]
	※[]は昨年度の数値	



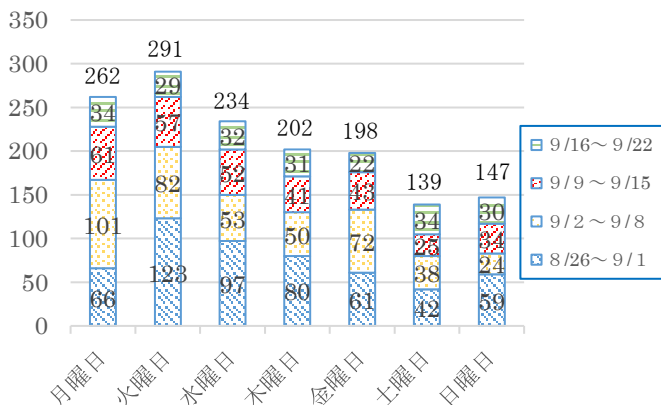
①相談の主訴



④相談対応時間



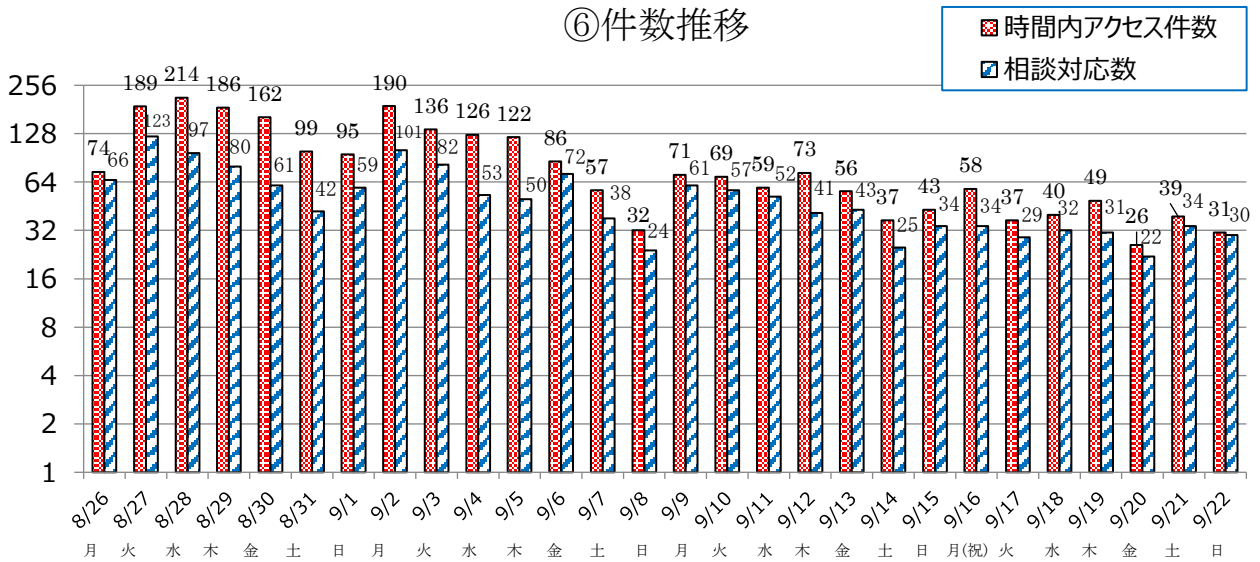
②曜日別相談件数



⑤相談者ごとの相談回数

1 回	602 人
2 回	160 人
3 回	72 人
4 回	29 人
5 回	14 人
6 回	9 人
7 回	6 人
8 回	2 人
9 回	3 人
10 回	1 人
12 回	1 人
13 回	1 人
27 回	1 人

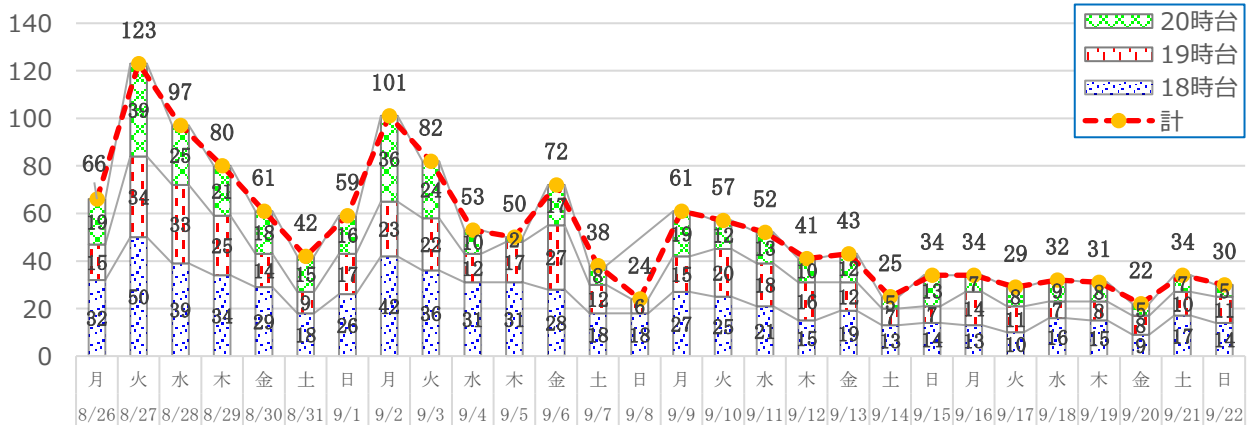
⑥件数推移



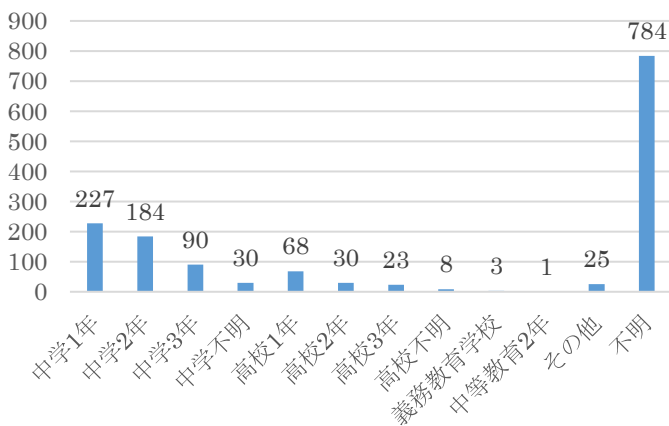
⑦相談員配置席数

	8月							9月																				
	26	27	28	29	30	31	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲｰ	2	2	2	2	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	
相談員	12	12	9	7	7	5	5	11	11	7	6	6	5	4	5	5	5	4	4	3	3	3	4	4	4	4	4	7

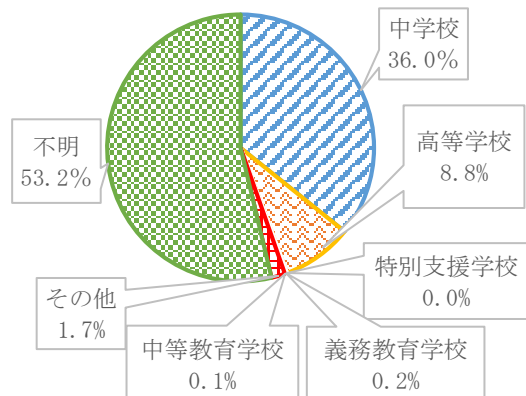
⑧日時別相談対応件数



⑨学年別件数

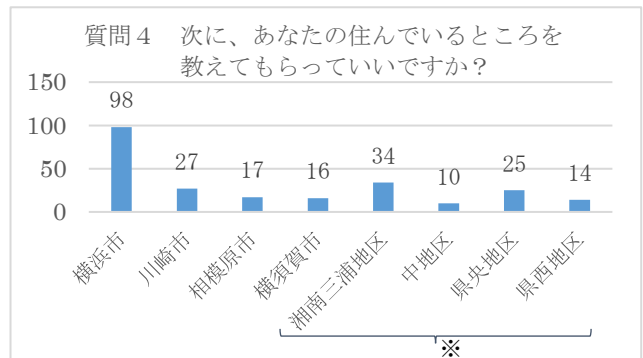
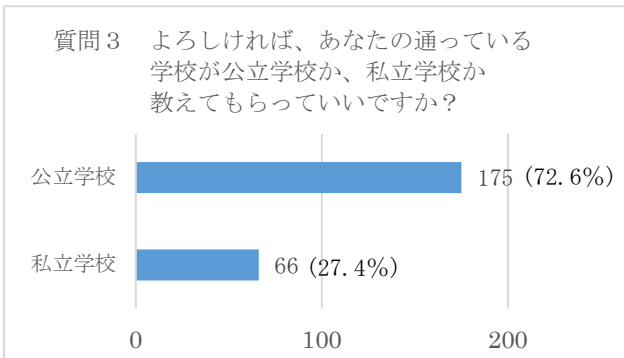
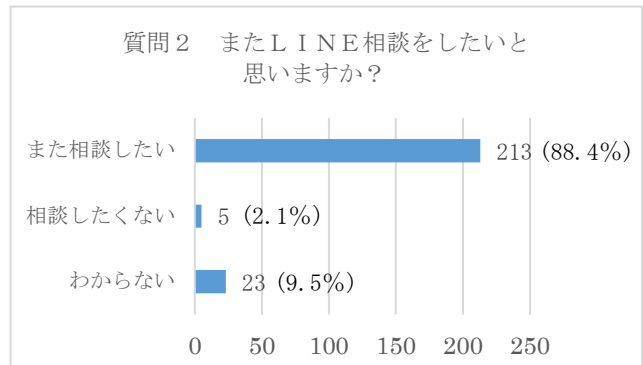
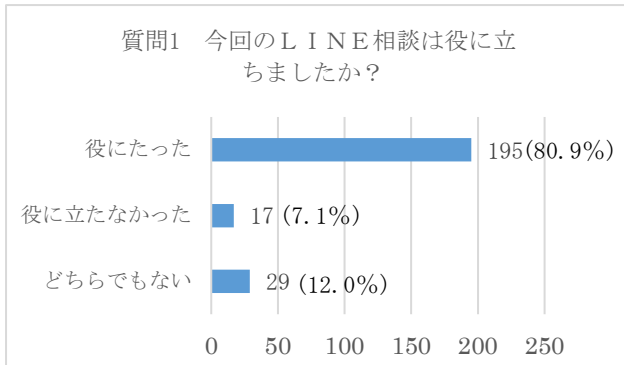


⑩校種別件数



4 アンケート概要（相談直後のアンケート）

回答人数 241人

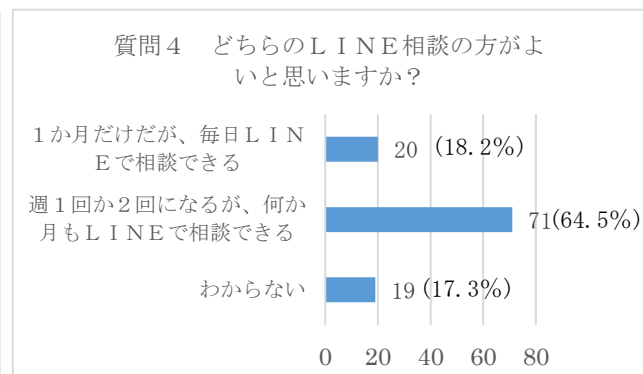
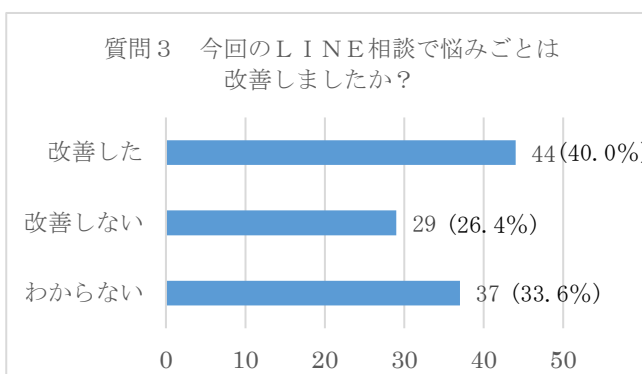
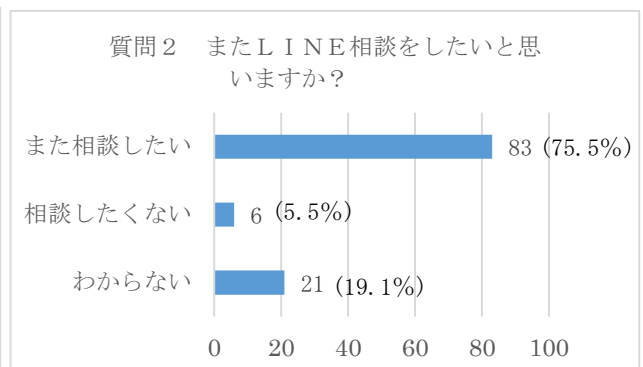
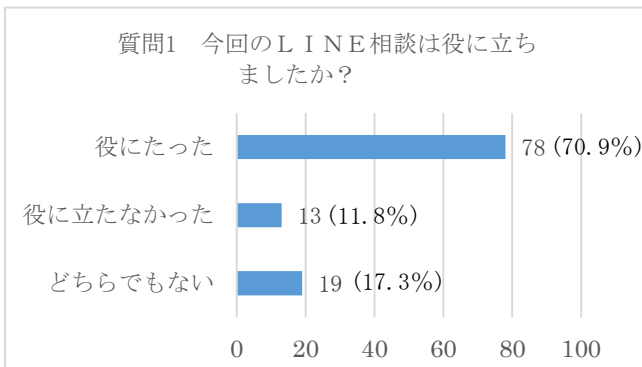


※ 湘南三浦地区
 (鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、葉山市、寒川町)
 中地区
 (平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町)
 県央地区
 (厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛川町、清川村)
 県西地区
 (小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町)

5 アンケート概要（相談期間終了後のアンケート）

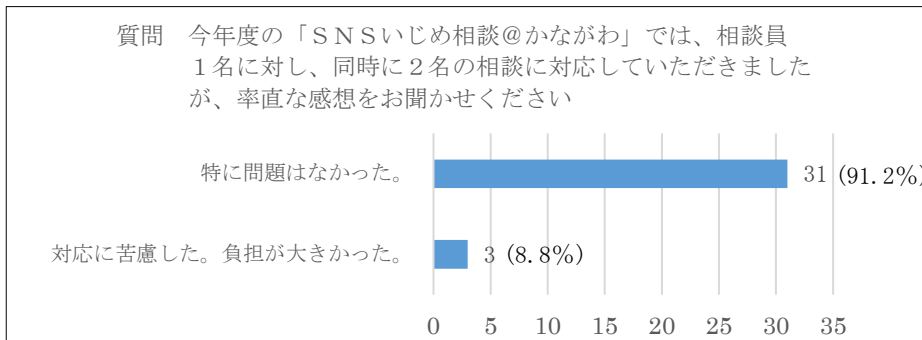
実施期間 10月1日（火）20時から10月17日（木）12時まで

回答人数 110人



6 相談員へのアンケート

回答人数 34人



7 評価・分析

(1) 相談ニーズ

相談開始直後は、アクセス件数が増加するが、時間の経過に伴って徐々に減少していく傾向がある。終盤は安定したアクセス件数で推移しているため、終盤の件数が実際のニーズと考えられる。

(2) 相談の主訴

主訴別で最多の相談は「交友関係・性格の悩み」で362件(24.6%)あり、「いじめ」に関する相談は204件(13.8%)、以下、部活動に関する悩み、家族に関すること、恋愛に関する悩みなどが続いている。「いじめ相談」ではあるが、多様な相談が寄せられている。

(3) 相談内容

相談内容については、緊急の対応が求められるような深刻な事案はなかった。

(4) 相談者の属性

把握できた限りでは中学生が多くを占めている。属性が「不明」の場合でも、応答内容から中学生と思われるものが多くあった。

(5) 曜日別相談件数

曜日別では、火曜日が最多で、土曜日、日曜日の相談件数が少なかった。

(6) アンケート調査

相談直後及び相談期間終了後にアンケートを実施した。回答した生徒は、SNSによる相談事業を評価している。また、1か月だけ毎日相談できるよりも、週1回ないし2回だが、何か月も相談できることを希望する生徒が多かった。

(7) 相談員の配置及び対応状況

昨年度は全期間を通じて一律の相談員数を配置したが、今年度は日によって配置数を変更した。また、1人で2回線の対応を試みたところ、相談員へのアンケートでは、特に問題はなかったとの回答が9割以上だった。